

ABC037 D - 経路

考察

より大きな数字への一方通行なので, DAG が与えられると解釈できる. ので, トポロジカルソートした上で DP が使える. ソートから先は扱いやすいように, 一次元配列にするほうがよさそう. まず上下左右が自分より大きければ, 自分からそれに有向辺を張る. それを元にトポロジカルソートを行い, その順番に, 辺が張られている頂点を緩和していく, $DP[i+1] += DP[i]$ のような感じ. トポロジカルソートされているので, 頂点 i からの緩和を行う際には, $DP[i]$ は確定しているので答えに足していく. 計算量は $O(HW \log(HW))$.
たぶん